

番号	課題名	内容	担当領域	受入人数	参加要件	期間	備考
1	滑走路異物監視システムのデータ分析	滑走路異物監視システムについて、原理学習およびデータ分析の実習を行う。	監視通信領域	1名	Word、Excel、PowerPointを使用可能であること。	2週間	
2	航空機無線信号へのAI・機械学習応用	飛行中の航空機は地上設備との無線通信により様々な情報をやり取りしている。例えばADS-BやDAPsと呼ばれるシステムでは位置情報や飛行速度などが得られる。本課題では、このような無線通信を対象としてAI・機械学習、異常検知、方向探知などの応用に挑戦する。	監視通信領域	1名	プログラミング言語(C、Python、Java、MATLAB等)の基本について学習経験を有すること。	2週間	
3	CLAS測位のセットアップと特徴に関するレポート	みちびきCLAS L6受信モジュール、GNSS受信モジュール、GNSSアンテナ等を組合せ、センチメートル級測位を行う。また、受信データを解析し、他の補強方法との特徴の違いを示すプレゼンテーションを実施する。	航法システム領域	1名	・PowerPoint、Excel、Wordを使用可能であること。 ・プログラミング言語の基礎的な経験を有すること。	1～2週間	
4	飛行実験データの解析によるGLSとILSの比較	実験用航空機で取得したARINC429バスデータの解析を行う。GLS進入時に取得したデータとILS進入時に取得したデータを比較し、それぞれの特徴についてまとめる。	航法システム領域	1名	・グラフ描画ソフトあるいはExcelによるグラフ作成ができること ・C言語などで簡単なプログラミングができること	1～2週間	